

第4回GIS実践講座のご案内

2006年5月5日
NPO法人電子自治体アドバイザークラブ

第3回 GIS 実践講座要綱

日時: 平成 18 年 5 月 26 日 (金) 受付: 13:00 ~ 13:30 会場: 奈良市北部会館 3 階

資料代: 1000 円

懇親会: 2000 円 時間: 17:30 ~ 19:30 会場: 勝烈亭 (高の原駅から徒歩 5 分)

申込み先: NPO 法人電子自治体アドバイザークラブ (e-AAC)

・E-mail : e-aac@s3.dion.ne.jp ・Tel / Fax : 0742-33-7863

・団体名、部門名、氏名、e-Mail アドレス、電話番号を記載。実践講座、懇親会の参加を明記。

申込み締切り: 5 月 19 日

セミナー : 「先進自治体の GIS の取り組み」 13:40 ~ 15:10

【概要】 震災による情報化の教訓、とりわけ地理情報の重要性に直面して丸 10 年、GIS 事業に如何に取り組んできたかについて、その背景と実践について解説します。更に、2005 年度の日経パソコンの調査で、西宮市は e 都市ランキング日本一位となり、Web を活用した地域情報化事業の取り組み、及びこれからの自治体の情報化について解説します。

【講師】 西宮市 情報政策部長 吉田 稔氏

1971 年西宮市に入庁し、電子計算課に配属される。阪神大震災時には情報システム課長補佐として被災者支援を中核とする震災業務支援システムを開発・統括する。この後、情報センター所長、情報システム課長、情報化推進部長を経て一昨年 4 月から現職。この間、自治体の、西宮市の、住民のための正しい情報化の推進・拡充に努力しています。

[参考]: 主な著書 「情報技術を活かす自治体戦略 ~ 電子政府に向けて ~」

「地方公共団体の福祉情報システム」等

主な論文 「西宮市行政情報サービスネットワークシステムの開発と推進」

「危機管理! 阪神大震災と情報システム」

「魅力あるまちづくりについて ~ 電子自治体実現からの考察 ~」

「真の住民のための自治体情報化の実現に向けて」

< 休憩 >

15:10 ~ 15:20

セミナー : 「GPS の現状と衛星測位の将来」 15:20 ~ 16:50

【概要】 ここ数年以内に、米国の GPS 衛星 24 基に加えて、欧州連合のガリレオ衛星・ロシアのグロナス衛星・日本の準天頂衛星の使用環境が整います。時をあわせて、この新しい衛星測位技術を使って骨格的空間情報 (基準点や基準線ほか) の流通が国家レベルで検討されています。これらのことは、GIS の現状を大きくかえることが予想されます。

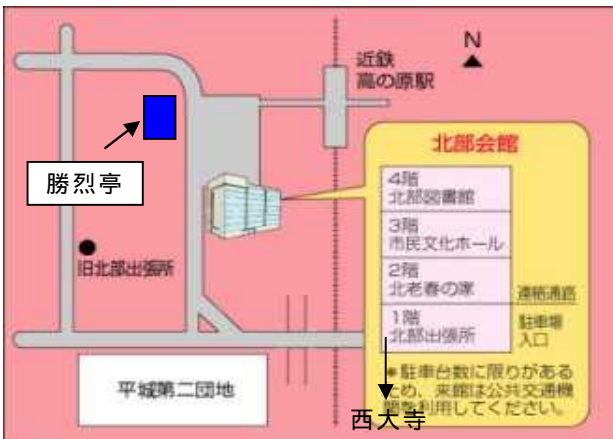
【講師】 日本 GPS ソリューションズ(株) 取締役 (技術開発担当) 山口 一氏

1970 年 日立造船株式会社に入社

1977 年 日立造船情報システム株式会社設立にともない移籍

2002 年 日本 GPS ソリューション株式会社設立にともない移籍

【案内図】 奈良市 北部会館、 勝烈亭



<http://www.city.nara.nara.jp/syksyo/syuttyou03.htm>

交通便: 近鉄京都線 高の原駅下車 徒歩 5 分

【共催】: 奈良大学文学部地理学教室
NPO 法人電子自治体アドバイザークラブ(e-AAC)

【後援】: 奈良県、奈良県市長会、奈良県町村会、
奈良県中小企業支援センター、日本測量協会、
地理情報システム学会、GIS 総合研究所、
奈良県測量設計業組合、奈良土地家屋調査士会

【協力団体】: YRP ユビキタスネットワーク研究所、
ESRI ジャパン(株)、インフォマティクス(株)、
日本GPSソリューションズ(株)、大阪市立大学、
総合システムサービス(株)、NTT 西日本(株)、
富士通(株)、GIS 総合研究所、西宮市

【第 1 回 GIS 実践講座の実施風景、2 月 24 日】



【第 2 回 GIS 実践講座の実施風景、3 月 24 日】



【第 3 回 GIS 実践講座の実施風景、4 月 21 日】



詳しくは、GIS 実践講座の報告 (URL: <http://e-aac.naist.jp/e-AAC/>) をご覧ください。